

IUCN-J 2009 年度事業報告

1. 管理業務

①会議開催

<総会>

2009年5月11日 2008年度事業報告、決算の承認

2010年3月24日 2009年度予算変更、役員改選、2010年度事業計画および予算の承認

<運営委員会>

2009年11月26日 第1回運営委員会

2010年2月24日 第2回運営委員会

<情報交換会>

2009年5月21日 IUCN 上席科学顧問 ジェフリー・マクニーリー氏

2009年6月10日 IUCN チーフエコノミスト ジョシュア・ビショップ氏

2009年10月13日 IUCN 上席科学顧問 ジェフリー・マクニーリー氏、IUCN グローバルポ
リシーユニット アルトゥル・モラ氏

2009年11月11日 IUCN カウントダウン2010 職員 エリサ・カルカテラ氏

2010年2月28日 IUCN 生物多様性保全グループディレクター・種のプログラム代表ジェーン・スマート氏

②問い合わせ対応

IUCN 及び IUCN 日本委員会に関するメディア等からの取材及び訪問学習2校に対応。

後援名義等対応は、8件。以下の通り。

日時	主催団体	イベント名	種類
2009年5月30日	津山コンサート実行委員会	つやまコンサート2009	後援
2009年6月3日	地球・人間環境フォーラム	緊急報告：危機に立つ生物多様性 「天国に一番近い島」で今何が？ ニュー カレドニア・ニッケル開発事業を事例に	協力
2009年9月19日～23日	もったいないばあさんのワールド ドレポート展実行委員会	もったいないばあさんのワールドレポート 展 Part. 2「地球の問題と世界の生きものた ち」	後援
2009年7月25日～ 9月6日	しもだて美術館	イルカが描く 天使たちへのメッセージー 子供たちのための絵本原画展	後援
2009年9月～ 2010年3月	地球・人間環境フォーラム	連続セミナー「人々の生物多様性」 計7 回開催	協力
2009年10月31日	世界遺産フォーラム実行委員会	「第1回世界遺産フォーラム」	後援
2009年11月28日	中日新聞東京本社	国際生物多様性年プレシンポジウム	後援
2010年2月27日	東京大学 サステイナビリティ 学連携研究機構	国際生物多様性年記念 サステイナビリテ ィ学連携研究機構 (IR3S) 国際シンポジウ ム「生物多様性とサステイナビリティー自 然と調和した社会をつくる」	後援

③ホームページの運営

2009年8月からホームページリニューアル。随時、更新。

④親善大使の活動支援

コンサートにおいて IUCN の情報提供や会員団体のブース出展及び IUCN 関連のレクチャーを行った

2009年7月19日 河口湖 イルカ with Friends

2009年11月2日 大阪 住友生命チャリティーコンサート

2009年11月6日 東京 住友生命チャリティーコンサート

⑤IUCN アジア地域委員会への参加

2009年10月7日、8日韓国・慶州にて開催。小池理事が出席された。

⑥外部委員就任

COP10 支援実行委員会 参与（継続）

日本版ビジネス&生物多様性パートナーシップ委員会 アドバイザー

地球生きもの委員会（国際生物多様性年国内委員会） 委員

中日新聞社主催「あなたのふるさと自然遺産」コンテスト 審査員

2. 普及・広報事業

①レッドリスト冊子（2009）の出版

レッドリスト 2009 が 2009 年 11 月 3 日に発表されたのにあわせ、レッドリスト解説冊子（2009 年度改訂版）5000 部を 2010 年 1 月上旬発行、配布を開始した。（CBD-COP10 特別事業の一環として実施）

②CBD 解説小冊子の増刷

生物多様性条約解説のための小冊子「地球に生きる生命の条約」を 1 万 5000 部増刷した。1 万 2000 部配布済み。（CBD-COP10 特別事業の一環として実施）

③講演会『IUCN レッドリストについて学ぶ』の共催

日時：2010 年 2 月 28 日 13 時～16 時 会場：ホテルじゅらく 白鳥の間

共催：生物多様性 JAPAN、協力：IUCN 日本プロジェクトオフィス

講師：IUCN 生物多様性保全グループディレクター・種のプログラム代表ジェーン・スマート氏

3. CBD-COP10 特別事業 1（経団連自然保護基金助成）

①国際 NGO とのネットワークの構築

プログラムオフィサー（石黒玲子）と契約。生物多様性条約事務局や IUCN、CBD アライアンスなど、CBD-COP10 のホスト国の NGO として日常的に意思疎通を図るべき海外団体との連絡調整役（フォーカルポイント）を置き、恒常的な連絡体制を構築した。

②国際情報収集

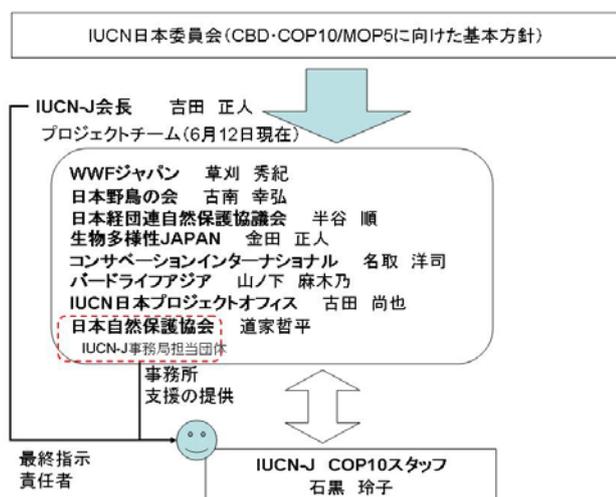
生物多様性条約 8(j) 作業部会、ABS 作業部会への出席（2009 年 11 月 4 日～11 日、カナダ・モントリオール）を通じて、CBD 事務局や CBD-COP10 に向けた CBD アライアンス等、海外 NGO の動向や、生物多様性条約の専門家会合や作業部会などの最新の検討状況を把握した。

4. CBD-COP10 特別事業 2 （地球環境基金助成）

①国際シンポジウムの開催

IUCN-J メンバーでシンポジウム準備会を立ち上げ、「2010 年目標の検証とポスト 2010 年目標の提案」に関する国際シンポジウムを開催する。また、国際シンポジウムにて、配布する CBD 解説冊子の増刷及び報告書を作成する。

IUCN-J CBD プロジェクトチームの構成は以下の通り。



プロジェクト会合を 7 回開催し、プレシンポジウム、国際シンポジウムを実施。

2009 年 6 月 11 日 第 1 回プロジェクト会合、29 日 第 2 回プロジェクト会合

2009 年 7 月 10 日 第 3 回プロジェクト会合、28 日 第 4 回プロジェクト会合

2009 年 8 月 31 日 第 5 回プロジェクト会合

2009 年 9 月 6 日 プレシンポジウム開催、28 日 第 6 回プロジェクト会合

2009 年 10 月 10 日 国際シンポジウム開催、26 日 第 7 回プロジェクト会合

シンポジウム実施報告書は、日本語版（300 部）、英語版（500 部）発行、配布。

以上。